



十文字西地区 交流センター報

●令和5年度—4号
令和5年 7月 1日発行
〒019-0513
十文字町植田字一ト市330
☎ 44-3100 FAX 44-5243

十文字西地区交流センター
センター長 近 孝夫



7月の行事といえば「七夕」。五節句のひとつである「七夕」は、実は中国の宮中行事が由来なのだそうです。また、この時期のもうひとつの風物詩には、「土用の丑の日」があります。梅雨から夏に移り変わる日本らしいこの季節を、様々な行事を体験しながら、夏本番を迎えると、突き抜けるような青空に入道雲が見られるようになります。

ところで、少し遅くなりましたが、5月31日(水)に実施した「チャレンジデー2023横手」に参加された地域の皆様のお陰で我々横手市が勝利することができました。皆様既にご存じと思いますが、横手市全体の参加率は82.8%（特に十文字は115.3%）であり、福知山市（京都）の参加率51.1%を大きく上回りました。チャレンジデーは今回で最後となりましたが、有終の美を飾ることが出来ました。あらためて感謝申し上げます。これからも老若男女問わず健康維持のためにも「運動の習慣化」を継続したいものです。

公民館の地区交流センター化に伴い、生涯学習活動は勿論のこと、地域づくり活動や地域住民の交流の場としての事業を実施することになりました。そのためには地区会議との共同連携が必要不可欠になりますので、ご理解とご協力よろしく申し上げます。

7月の主な行事

- 半夏生（はんげしょう） 夏至から11日目に訪れる雑節のこと。「半夏」とはサトイモ科の烏柄杓（からすびしゃく）という植物で初夏に花が咲きます。
- 土用の丑の日（20～30日頃） 土用とは立春、立夏、立秋、立冬の前の約18日間のこと。この期間に訪れる丑の日を「土用の丑の日」といいます。中でも夏の「土用の丑の日」は、夏バテしないように精をつける「鰻」や「土用の蜆（しじみ）は腹の薬」といわれるので「蜆」をいただきます。



～ 偉人の言葉に学ぼう ～

◆「人生を動かす哲学者の言葉」より

「万物は流転する」



★ヘラクレイトス（紀元前6～5世紀・古代ギリシャの哲学者）の言葉

《意味》 全てのものは時間の経過とともに変化していく。それが自然の真理である。

※つらい気持ちもやがて過ぎ去っていくもの。

植田地区会議 令和4年度実績報告

植田地区会議は各自治会・町内会の代表や消防団分団長、小・中学校PTA関係者等により構成され、各自治会・町内会から寄せられた要望事項についてそれぞれの内容を精査・協議し、地区会議ハード事業として実施しています。令和4年度に実施した主なものをご紹介します。

事業	内容	金額(税込)	備考
1カーブミラーの修繕 (上羽場)	共同墓地に面した道路脇のカーブミラーを交換修繕する	299,200円	ミラー2枚(φ800)、支柱、 コンクリ基礎
2集落内白線塗りなおし (木下)	集落内道路中の薄くなった白線の塗りなおしを行う	306,768円	L=1,743.0m
3横断歩道の塗りなおし (植田裏)	旧植田保育所(学童保育)入口前県道の薄くなった横断歩道の塗りなおしを行う	18,720円	3m×5本 横断歩道 5.2m×2本 停止線2本
4カーブミラーの修繕 (ニツ橋)	カーブミラーを交換修繕する	59,400円 41,800円	黒澤憲一宅前T字路 (ミラー1枚φ800交換) 集落北側県道T字路 (ミラー1枚φ400交換)
事業費合計		725,888円	

※ この他にも各自治会からあげられた要望につきましては、関係するところにて取次ぎ対応しております。

1 カーブミラーの修繕
(上羽場)

実施前



実施後

3 横断歩道の塗りなおし
(植田裏)

実施前



実施後

2 集落内白線塗りなおし
(木下)

実施前



実施後

4 カーブミラーの修繕
(ニツ橋)

実施前



実施後

【担当】植田地区会議 事務局 担当 土田・菊地
(十文字市民サービス課)

〒019-0529 横手市十文字町字海道下12-5(十文字庁舎)
TEL 0182(42)5114/FAX 0182(42)3672

睦合地区会議 令和4年度実績報告

横手市では、住民が主体的な地域づくりや自治活動を実践するため、町内会等をさらに拡大した形（主に旧・小学校単位を基本）で地区会議が設置されています。

睦合地区会議は各自治会・町内会の代表や消防団分団長、小・中学校PTA関係者等により構成され、各自治会・町内会から寄せられた要望事項についてそれぞれの内容を精査・協議し、地区会議ハード事業として実施しています。令和4年度に実施した主なものをご紹介します。

令和4年度 睦合地区会議ハード事業 実施一覧

【収入】



自治会名	内容	金額	備考
予算	睦合地区会議分	779,300	
予算	睦合地区会議分(追加)	31,620	市予算「地区会議運営支援ハード支援事業」内で調整
合計		810,920	



【支出】



自治会名	内容	金額	備考
別明	水銀灯の腐食度の診断 → LED街灯に切り替え	249,920	
本城	街路灯の新設	36,300	
本城	街路灯の移設	29,700	
本城	カーブミラーの新設	165,000	
根木場	ガードレール修繕	330,000	
合計		810,920	

差引 0

別明	水銀灯の腐食度診断 → LED街灯に切り替え
<p>実施前</p> 	<p>実施後</p> 

本城	カーブミラーの新設
<p>実施前</p> 	<p>実施後</p> 

根木場	ガードレール修繕
<p>実施前</p> 	<p>実施後</p> 

本城	街路灯の移設
NTT柱(睦合=56)から睦合線141-北3へ移設	
<p>実施前</p> 	<p>実施後</p> 

このほか、水路柵の修繕(真角)、のら猫対策啓発看板・チラシの提供(真角)、水道配管修繕(根木場)等の要望が寄せられました。いずれも市の担当部署に取り次ぎ、対応済です。

【担当】睦合地区会議 事務局 加藤
 (横手市まちづくり推進部地域づくり支援課)
 〒013-8601横手市条里一丁目1番64号(条里南庁舎)
 TEL 0182(35)2266/FAX 0182(32)4655

★「ふるさと歴史探訪～横手の町なみと歴史～」開催 6/18(日)★

今回は、横手城、石坂洋次郎文学記念館、羽黒町旧片野家住宅と町なみを訪ね、ガイドの説明を聞きながら、横手の歴史について学びました。

旧片野家では横手出身で女流陶芸家・皆川典子さんの遺作展が開催されており、素晴らしい芸術作品の鑑賞もでき、大変有意義な時間を過ごしました。



●展望台で横手城の歴史について説明を聞く参加者の様子



●羽黒町 旧片野家住宅前



●旧片野家住宅 陶芸展の様子



●皆川典子さん陶芸作品の一部

●早くも7月を迎え夏本番に突入！ 冷奴、ところてん、そうめん...と冷たさを求めた食生活がメインになってきますが、「暑い時には熱いものを」とも言われます。胃腸の働きを活発にして発汗を促し、汗が蒸発する時に熱を奪うので体温を下げる効果があるようですが、高温多湿の環境では発汗しにくく、頭痛の悪化など逆効果だそうです。5月から夏日になるなど、猛暑期間も伸びてきている現代、体調管理には充分気を付けて、この夏を乗り切ってくださいね。

